

# 教育課程編成方針(案)

(平成 26 年 9 月 17 日現在)

## I 総論

新県立大学は、基本構想に位置づけた「グローバルな視野を持ち、地域にイノベーションを創出できる自立したリーダーを育成すること」を目指し、人材育成に重点を置き、今後、以下の方向性に沿って、さらに専門的見地から検討し、教育の特色が発揮できる教育課程を編成する。

なお、ここでいう「グローバルな視野を持ち」とは、「グローバル社会における地域」という視点を持ち、世界との関係性の中で自らの行動を判断し、世界のことを地域に取り入れ、また、地域のことを世界に発信することができる広い教養と力を備えることをいう。

i) 学位プログラム方式を導入することにより、育成する人材像と備えるべき能力、修得すべき知識・技能を明らかにし、体系的な教育課程を編成して、履修成績を厳格に評価する。また、これらの情報を公表し教育の質を保証する。

(「新県立大学スタンダード」)

ii) 教育課程は、総合教育科目、専門基礎科目、専門科目の3区分とし、2学部共通科目である総合教育科目については、4年間を通じて学ぶことができる「くさび形」とするとともに、専門基礎科目は1年次から学べるようにする。

iii) 学部・学科ごとの専門基礎科目、専門科目とともに、異分野の科目の履修を推奨する。

iv) 論理的思考力、コミュニケーション力、数量的スキルなど汎用スキル（トランスファラブルスキル）の育成は、学部教育の中の基本となるものであり、あらゆる科目を通じて育成する。

v) 外国語による論理的表現力や読解力、多元文化的状況において発揮できるコミュニケーション力の育成を重視した外国語教育を行う。また、外国語教育の前提として、日本語による論理的表現力、読解力の教育を重視する。

vi) 課題探求型授業を含むアクティブラーニングの積極的導入、少人数編成によるきめ細かな指導により、主体的な学びを支え、育成する。

vii) 学寮における初年次のキャリア教育を基盤とし、初年次から4年次まで全科目を

通じてキャリア教育の視点を持って指導する。

viii) 初年次教育は、学習の動機付けや習慣を形成する上で重要であり、学習方法の会得、ライフプラン・キャリアプランづくりの導入などを体系的に学ぶ基礎ゼミを導入する。

ix) 教育的機能を持つ学寮を設置し、初年次においては原則全寮制とし、学部教育や地域と連携した教育に活用する。

x) 集中した科目履修による学習効果の向上や、海外プログラムの促進、外国人短期留学生や教員の受入促進のため、4学期制導入を見据え、教育課程の編成を進める。

### 学寮の設置について

#### 〔目的〕

- ・人間関係形成力の育成を行う。
- ・将来のキャリアを考察し、学習の動機付けを行う。
- ・グローバルな視野や外国語を含めたコミュニケーション能力を養う。
- ・学部における学習を補完する。

#### 〔実施方法〕

- ・日常生活において交流機会を多くする。そのため、日本人学生と留学生や社会人との相部屋とすること等を検討する。
- ・自主的活動を促進する。そのため、グループ活動等ができる施設を用意する。
- ・異分野の学生が一緒になり、体験的活動を企画し、参加する仕組みをつくる。
- ・学部のカリキュラムとは別に学習プログラムを用意する（学習方法の習得や、地元の経営者、文化・芸術活動で活躍している人と学生との意見交換など。単位付与）。
- ・栄養バランスのいい食事を取る規則正しい食習慣などを通じて、健康なからだをつくる。

#### 〔支援体制〕

- ・学生を指導する者（メンター）等、学生の寮生活をサポートするシステムを整備する。
- ・1年生の生活支援と共にリーダーシップを身に付ける点から、2年生以上の者も一部入寮させる。

## II 学部共通

- ・共同して成果を上げるためのマネジメントに関する考え方と手法を学ぶ。
- ・持続可能な共生社会の形成を目指して、地域及びグローバルにおける社会課題をビジネスの手法を用いて解決するソーシャル・ビジネスに関する考え方と手法を学ぶ。
- ・実践的対話力の育成や、異文化体験による視野の拡大等のため、海外プログラム（留学、海外インターンシップ、語学研修など）の中から、学部の教育目的や自身のキャリアプランに応じて希望するものを選択し、準備学習も含めて履修する。

### 海外プログラムについて

#### 〔目的〕

学部の教育目的や学生のキャリアプランに応じて選択していくものとするが、以下の目的を組み合わせたものとする。

- ・実践的な語学力を身に付ける。
- ・異文化体験を通じて視野を広げると共に、課題発見力を養う。
- ・将来のキャリアや学習に対する動機付けを深める。
- ・海外での自立的な行動により、積極性や人間関係形成力を養う。

#### 〔実施方法〕

- ・具体的なプロジェクトの場合は、ある程度専門性を持ってからとする。
- ・海外プログラムの実施にあわせて、学期の分割（4学期制など）を検討する。
- ・特徴的なサマープログラムなどにより、海外の大学と積極的に提携する。
- ・民間業者に委託する方法も検討する。

#### 〔支援体制〕

- ・海外プログラムを担当する部署を設置し、専任の担当者を置き、海外大学との提携やプログラムの開発、学生のサポート等を実施する。

- ・地域で働くことの価値や意義を体験するため、適切な期間と内容を担保するプログラムに基づき、インターンシップを準備学習も含めて履修する。

### インターンシップについて

#### 〔目的〕

- ・学生が産業を理解し、働くことの価値や意義を認識し、将来のキャリアについての考察を深める。
- ・教育内容を実践的なものとする。

- ・地域の企業への人材供給にも寄与する。

#### 〔実施方法〕

- ・原則として2年次又は3年次に実施する。
- ・資格取得に係る実習は、インターンシップとみなす。
- ・事前学習を含め、教員の指導の下に実施する。
- ・ケーススタディなど他の科目においてインターンシップと連携した学習を行う。
- ・県内企業等と密に連携を図りながら実施体制を整備する。
- ・受け入れ企業向けにインターンシッププログラムの定型的なものをつくるなど、受入側の負担軽減を図るとともに、企業にとっても有益な内容となるよう配慮する。
- ・留学生においてもインターンシップを実施可能とする方向で検討する。

#### 〔支援体制〕

- ・インターンシップを担当する部署を明確にし、必要な担当者を配置する。
- ・県内産業の育成、経営基盤強化の観点も踏まえ、県内企業との連携関係を構築する。

### Ⅲ 総合マネジメント学部・総合マネジメント学科

グローバルな視野、異なる文化の理解力とコミュニケーション能力、共同して成果を上げるためのマネジメント力、多様性の中から新たな価値を創出する力を持ち、地域にイノベーションを創出することができるリーダーの育成を目指す。

#### i) グローバルビジネスコース

- ・世界市場を視野に入れ、地域の人と資源を生かして事業を展開できるビジネス・リーダーを育成する。
- ・幅広い教養と経営に関する知識、グローバルな視野、マネジメント力、問題発見・解決力を育成する。
- ・「マネジメント、アカウンティング、ファイナンス、経済、法」に関する科目群を配置する（別紙2参照）。

#### ii) 公共経営コース

- ・グローバルな視野を持ち、地域課題を解決する政策立案や公共的なサービスの担い手となることのできる地域社会のリーダーを育成する。
- ・幅広い教養と公共経営に関する知識や態度、グローバルな視野、マネジメント力、問題発見・解決力を育成する。
- ・「マネジメント、アカウンティング、ファイナンス、経済、政治、法、社会」に関する科目群を配置する（別紙2参照）。

## IV 健康発達学部

人間の健康と発達に関する総合的な理解、人間関係形成力、専門分野の知識・技術を持ち、地域で暮らす全ての人々が、心身共に健康で成長し発達することができる社会の構築に貢献できるリーダーの育成を目指す。

### (1) 健康文化学科

人が社会の中で健康に生活できるための専門的知識、長野県の健康長寿を築いてきた「健康文化」に関する理解と発信力、健康な社会づくりを牽引するマネジメント力を持ち、健康政策や「地域の食育」の担い手、農産物を活用した食ビジネスへの展開ができる人材の育成を目指す。

#### i) 健康社会コース

- ・「健康文化」を世界に向けて発信し、健康に関する商品やサービスを開発できる人材、超高齢化社会に対応した健康政策を立案できる人材を育成する。
- ・「健康文化」を社会的に考察する力、発信力、マネジメント力、問題発見・解決力を育成する。
- ・「健康、福祉、社会、マネジメント」に関する科目群を設置する（別紙2参照）。

#### ii) 食健康コース

- ・「地域の食育」のリーダー、グローバルな視野で食ビジネスが展開できる人材を育成する。
- ・栄養に関する専門的知識、人間の発達段階の理解と栄養指導ができる力、マネジメント力、問題発見・解決力を育成する。
- ・「社会・環境と健康、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、食べ物と健康、基礎栄養学、応用栄養学、臨床栄養学、公衆栄養学、栄養教育論、給食経営論、食ビジネス」に関する科目群を配置する（別紙2参照）。
- ・管理栄養士、栄養教諭1種の免許取得を可能とする科目を配置する。

### (2) こども学科

幅広い教養や総合的人間観に基づき、幼児期の自発性の涵養、発達障害への対応、グローバル社会に必要な教育に関する専門的知識・技能を持ち、地域の子育て関係者の連携・協力関係を率先して築いていくことができる保育・幼児教育のリーダーの育成を目指す。

- ・地域の子育てを実践し、関係者の連携・協力関係を率先して築いていくことができる保育・幼児教育のリーダーを育成する。
- ・幅広い教養や総合的人間観、共感力を持ってこどもの成長・発達を援助できる力、マネジメント力、問題発見・解決力を育成する。

- ・「保育・教育の基礎、こどもの発達と心理、保育教育内容・方法、保育教育の指導法、発達臨床」に関する科目群を配置する（別紙2参照）。
- ・保育士、幼稚園教諭1種、保育教諭の免許取得のための科目を配置する。

## V 各種センター

- ・学部教育との有機的な連携を図り、教育、研究、地域貢献の3つの機能を担うものとして、各種センターを設置する（別紙1参照）。
- ・全学共通で取り組む学部教育を支援するとともに、新しい教育方法の開発・普及を行う。
- ・地域との連携、海外との連携を図り、地域の課題解決、地域貢献につながる研究を行い、学内外の知を集積する。
- ・大学の教育、研究成果を地域に還元し、産業振興や地域政策の質的向上や展開に寄与することにより、地域社会の発展に貢献する。

組織名	主な業務内容
言語教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言語教育(英語、第二外国語) 英語集中プログラムの運営 自主学習スペースの設置、個別指導</li> <li>○留学など海外プログラム支援 提携校の開拓、学生募集、派遣支援、派遣中の支援</li> <li>○外国人留学生の受け入れ 提携校の開拓、入国支援、生活支援 日本語・日本文化学習支援</li> <li>○学外に対する語学学習支援 幼児教育、初等中等教育、他大学、社会人への英語教育支援 外国籍県民への日本語教育支援</li> </ul>
キャリア開発支援センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリアカウンセリング</li> <li>○就職支援業務 学生面談、企業訪問、就職説明会 求人情報管理、就職試験・内定状況情報管理等</li> <li>○履修内容・進学・進路相談</li> <li>○高大連携の取組促進 高校生の授業体験、出前講座</li> </ul>
生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公開講座の開催 一般社会人対象、出前講座</li> <li>○企業、団体、起業者等の研修実施</li> <li>○科目等履修生、聴講生の募集</li> <li>○社会人に対するキャリアカウンセリング</li> <li>○リカレント教育の普及</li> <li>○子育て支援・食生活支援(相談、研修実施)</li> </ul>
グローバルビジネス創出センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インターンシップの実施 受入先の開拓、学生と企業等とのマッチング、体験支援</li> <li>○地域と連携した課題探求型授業の支援 地域課題の調査 学生等と企業、自治体、地域等とのマッチング 課題解決手法の提供</li> <li>○グローバルビジネスの創出支援 地域課題の調査、海外事例の調査 教員等と企業等とのマッチング ビジネス化の手法の支援</li> <li>○ワークショップの開催 学生、企業、自治体、地域等の多様な参加者 によるアイデアの創出とつながりの形成</li> </ul>

総合マネジメント学部 総合マネジメント学科 グローバルビジネスコース カリキュラム(案)

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数			
総合教育科目	必修	外国語科目 英語 〔演習1単位〕	英語(8単位必修)		英語(6単位必修)		英語(2単位必修)			16単位			
							英語(2単位選択)		英語(2単位選択)	18単位			
	選択	第二外国語 〔演習1単位〕	第二外国語(選択)		第二外国語(選択)		○第2外国語 ・ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語						
							○総合教育科目(選択履修科目、以下の科目のうち開講できるものを今後検討) ・人文科学:心理学、哲学、思想、教育学、言語学、文学、美術、音楽、宗教学、歴史学、地理学、メディア論、日本文化論、倫理学、文化人類学、比較文化論 ・社会科学:政治学、社会学、法学、経済学 ・自然科学:数学、物理学、化学、宇宙科学、生命科学、環境科学、認知科学、生物学、人間工学、食文化論 ・グローバルスタディーズ:アジアの文化と社会、アメリカの文化と社会、ヨーロッパの文化と社会 (※グローバルスタディーズのうち、1科目は必修) ・保健体育、日本語(外国人留学生対象)						
必修	人文科学、社会科学 自然科学等	選択履修 選択履修 選択履修		選択履修 選択履修 選択履修		選択履修 選択履修 選択履修							
		その他	IT科目	情報リテラシー							6単位		
			演習(ゼミ)科目	発信力セミナー (キャリア教育セミナー)									
専門基礎科目	必修	学部共通科目	導入科目	マネジメント入門 アカウンティング入門	ファイナンス入門 経営統計学入門	数理統計学	経済・経営指標入門	地域資源論Ⅰ(文化)	地域資源論Ⅱ(歴史)		16単位		
			海外プログラム					海外プログラム				2単位	
			インターンシップ			インターンシップ						2単位	
	専門基礎科目	グローバルビジネス基礎	マネジメント学 経済学	財務会計論 企業と法	資金調達論						8単位		
専門科目	選択必修	専門科目	マネジメント	マーケティング	経営戦略論 組織行動論 流通システム 中小企業論 グローバルビジネス グローバル化と企業経営(オムニバス)	経営史 ベンチャービジネス概論 消費者行動論 ブランド戦略	リーダーシップ論 イノベーション・マネジメント コーポレート・ガバナンス 生産システム論	人材マネジメント論 リスク・マネジメント 製品戦略 CSRと企業組織	農業マネジメント論 ツーリズム経営論 環境マネジメント論 地域イノベーション論		14単位		
				アカウンティング	簿記システム論	原価計算論 財務諸表論	財務管理論	監査制度論 経営分析	国際会計論			6単位	
				ファイナンス	金融論	コーポレート・ファイナンス ポートフォリオ・マネジメント	金融システム論 数理ファイナンスの基礎	金融ビジネス 企業評価論	金融市場と財務戦略				6単位
				経済	ミクロ経済学 長野県の経済と産業	マクロ経済学 地域経済論	産業組織論 環境経済学	アジア経済論					4単位
				法	民法総則	契約法	商法	会社法 国際契約実務	労働法	税法	知的財産権		4単位
	全学共通科目	ソーシャルビジネス		ソーシャルビジネス論	ソーシャルビジネス・ブランニング演習	アントレプレナーシップ論				4単位			
	選択	自由科目			→ 全学開設専門科目から1科目(2単位)以上選択						2単位		
必修	ゼミナール		入門ゼミナール		ゼミナールⅠ		ゼミナールⅡ			12単位			
	卒業研究						卒業研究			4単位			
合計			36単位 (22科目)	39単位 (21科目)	35単位 (18科目)	14単位 (5科目)				124単位 (66科目)			

全科目数 (142科目)



総合マネジメント学部 総合マネジメント学科 公共経営コース カリキュラム(案)

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数		
総合教育科目	必修	外国語科目	英語(8単位必修)		英語(6単位必修)		英語(2単位必修)			16単位		
			英語(2単位必修)				英語(2単位必修)			18単位		
	選択	第二外国語 [演習1単位]	第二外国語(選択)		第二外国語(選択)				英語(2単位選択)			
	必修	人文科学、社会科学 自然科学等	選択履修		選択履修		選択履修					
			選択履修		選択履修		選択履修					
必修	その他	IT科目	情報リテラシー							6単位		
		演習(ゼミ)科目	発信力セミナー (キャリア教育セミナー)									
		その他科目	信州学									
専門基礎科目	必修	学部共通科目	導入科目	マネジメント入門 アカウンティング入門	ファイナンス入門 経営統計学入門	数理統計学	経済・経営指標入門	地域資源論Ⅰ(文化)	地域資源論Ⅱ(歴史)		16単位	
			海外プログラム						海外プログラム			2単位
			インターンシップ					インターンシップ				2単位
	専門基礎科目	公共経営基礎	政策科学	マネジメント学 経済学	政治学 社会学	憲法					10単位	
専門科目	選択必修	専門科目	マネジメント	マーケティング	経営戦略論 組織行動論 地域マネジメント論	ベンチャービジネス概論 非常利経営特殊講義(オムニバス)	リーダーシップ論 イノベーション・マネジメント リスク・マネジメント	人材マネジメント論 地域コミュニティ論 NPO経営論	農業マネジメント論 ツーリズム経営論 環境マネジメント論	ソーシャルマーケティング 健康マネジメント論 地域イノベーション論	8単位	
			アカウンティング		簿記システム論	財務会計論	財務諸表論	監査制度論	公会計論	経営分析	4単位	
			ファイナンス		金融論	資金調達論	財政学	地方財政論				4単位
			経済			日本経済論 公共経済学	地域経済論 長野県の経済と産業	環境経済学	アジア経済論	経済政策論		4単位
			政治			公共政策学 公共哲学	行政学 地方自治論	地域政策論 地域ガバナンス論 市民参加論	政策過程論 政策評価論 国際政治学			4単位
			法		民法総則	行政法	契約法	商法 立法学	会社法 労働法	税法 国際契約実務		4単位
			社会			現代社会学概論	社会調査論	地域社会学	環境社会学	家族社会学		4単位
			全学共通科目	ソーシャルビジネス			ソーシャルビジネス論	ソーシャルビジネス・プランニング演習	アントレプレナーシップ論			4単位
					→ 専門科目から2科目(4単位)以上選択		→ 専門科目から7科目(14単位)以上選択		→ 専門科目から7科目(14単位)以上選択		→ 専門科目から2科目(4単位)以上選択	
			選択	自由科目					→ 全学開設専門科目から1科目(2単位)以上選択			2単位
必修	ゼミナール			入門ゼミナール		ゼミナールⅠ		ゼミナールⅡ		12単位		
	卒業研究							卒業研究		4単位		
合計			38単位 (23科目)		39単位 (21科目)		35単位 (18科目)		12単位 (4科目)	124単位 (66科目)		

○第2外国語  
・ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語

○総合教育科目(選択履修科目、以下の科目のうち開講できるものを今後検討)  
・人文科学・心理学、哲学、思想、教育学、言語学、文学、美術、音楽、宗教学、歴史学、地理学、メディア論、日本文化論、倫理学、文化人類学、比較文化論  
・社会科学・政治学、社会学、法学、経済学  
・自然科学・数学、物理学、化学、宇宙科学、生命科学、環境科学、認知科学、生物学、人間工学、食文化論  
・グローバルスタディーズ:アジアの文化と社会、アメリカの文化と社会、ヨーロッパの文化と社会  
・保健体育、日本語(外国人留学生対象)

健康発達学部 健康文化学科 健康社会コース カリキュラム(案)

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数			
総合教育科目	必修	外国語科目	英語	英語(8単位)	英語(6単位)	英語(2単位)				16単位			
			[演習1単位]										
	選択	第二外国語(選択) [演習1単位]			第二外国語(選択)	第二外国語(選択)				18単位			
人文科学、社会科学 自然科学等		選択履修 選択履修 選択履修		選択履修 選択履修 選択履修		選択履修 選択履修 選択履修	○総合教育科目(選択履修科目)以下の科目のうち開講できるものを今後検討) ・人文科学:心理学、哲学(※)、思想、教育学、言語学、文学、美術、音楽、宗教学、歴史学、地理学、メディア論、日本文化論、倫理学(※)、文化人類学、比較文化論 ・社会科学:政治学、社会学、法学、経済学(※) ・自然科学:数学(※)、物理学、化学、宇宙科学、生命科学、環境科学、認知科学、生物学、人間工学、食文化論(※) ・グローバルスタディーズ:アジアの文化と社会、アメリカの文化と社会、ヨーロッパの文化と社会 ・保健体育、日本語(外国人留学生対象)			6単位			
必修	その他	IT科目	情報リテラシー										
		演習(ゼミ)科目	発信力セミナー (キャリア教育セミナー)										
		その他科目	信州学										
専門基礎科目	必修	学部共通科目	導入科目	健康発達概論	健康発達演習(1)					3単位			
			海外プログラム				海外プログラム			※健康社会コースの学生は必修	2単位		
			インターンシップ				インターンシップ				2単位		
	学科共通科目		健康社会学概論 健康行動科学	公衆衛生学 健康文化論	疫学					10単位			
	専門基礎科目	健康	看護学概論 心の健康	人体の構造と機能 栄養学	生化学 統計学 諸外国の保健福祉制度	医学概論 保健福祉制度	保健統計学	保健福祉経営の実際			28単位		
		福祉	社会福祉学										
社会		現代社会学概論											
マネジメント			マネジメント学										
専門科目	必修	専門科目	健康			地域保健の実際 公衆栄養学 情報処理論	精神保健論 臨床心理学 情報処理演習	健康福祉政策学 地域保健医療福祉連携 地域保健医療福祉演習(1) 医療倫理 リハビリテーション	救急災害学 健康管理学 健康行動科学演習(1) 人間工学 カウンセリング	産業保健論	健康教育学	13単位	
			福祉			地域福祉学	ソーシャルワーク概論	社会保障論					2単位
			社会			地域コミュニティ論 社会調査演習(1)	社会調査論 社会調査演習(1)	地域社会学	環境社会学	家族社会学			2単位
			マネジメント			マーケティング 地方財政・地方行政 ソーシャルビジネス概論	財務会計論	資金調達論 健康マネジメント論	組織行動論 リーダーシップ論				2単位
	選択	全学共通科目	ソーシャルビジネス					ソーシャルビジネス・プランニング演習	アントレプレナーシップ論				2単位
自由科目										2単位			
必修	ゼミナール				入門ゼミナール		ゼミナール I	ゼミナール II			12単位		
								卒業研究			4単位		
合計			45単位 (27科目)	36単位 (20科目)	35単位 (18科目)	8単位 (2科目)	124単位 (67科目)						

健康発達学部 健康文化学科 食健康コース カリキュラム(案)

科目区分			1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数	資格取得 の場合の 単位数		
総合教育科目	必修	外国語科目	英語 【演習1単位】	英語(8単位)	英語(4単位)	英語(2単位)					14単位	14単位		
		第二外国語(選択) 【演習1単位】			第二外国語(選択)	第二外国語(選択)	第二外国語(選択)	○第2外国語 ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語			6単位	6単位		
	選択	人文科学、社会科学 自然科学 等	選択履修 選択履修		選択履修			○総合教育科目(選択履修科目 以下の科目のうち開講できるものを今後検討) ・人文科学:心理学、哲学、思想、教育学、言語学、文学、美術、音楽、宗教学、歴史学、地理学、メディア論、日本文化論、倫理学、文化人類学、比較文化論 ・社会科学:政治学、社会学、法学、経済学 ・自然科学:数学、物理学、化学、宇宙科学、生命科学、環境科学、認知科学、生物学、人間工学、食文化論(※) ・グローバルスタディーズ:アジアの文化と社会、アメリカの文化と社会、ヨーロッパの文化と社会 ・保健体育、日本語(外国人留学生対象)						
		その他	IT科目	情報リテラシー								6単位	6単位	
専門基礎科目	必修	学部共通科目	導入科目	健康発達概論 健康発達演習(1)							3単位	3単位		
		海外プログラム			海外プログラム						2単位	2単位		
	学科共通科目		健康社会学概論 健康行動科学	公衆衛生学 健康文化論		疫学					10単位	10単位		
	専門基礎科目	社会・環境と健康	6		(公衆衛生学)	社会福祉学	公衆衛生学実習(1) (疫学)					3単位	3単位	
		人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち	14	人体構造(解剖)学 生化学Ⅰ(機能)	人体機能(生理)学 生化学実験(1)	生化学Ⅱ(代謝) 病理学	臨床医学概論 生理学実習(1)					18単位	18単位	
		食べ物と健康	8	食品学Ⅰ(総論) 調理学実習Ⅰ(基礎)(1) 調理科学	食品衛生学 食品学実験(1)	食品衛生学 調理学実習Ⅱ(応用)(1)	調理科学実験(1) 食品衛生学実験(1)	栄養生理学(運動生理学含む) 栄養生理学実習(1)				13単位	13単位	
		食品学Ⅱ(各論)												
	専門科目	選択必修	基礎栄養学	2	基礎栄養学	基礎栄養学実験(1)						3単位	3単位	
			応用栄養学	6		応用栄養学	ライフステージ栄養学	食事摂取基準論	応用栄養学実習(1)			7単位	7単位	
			臨床栄養学	8					臨床栄養管理学	臨床栄養アセスメント 栄養治療学	食事療法学 食事療法学実習(1)		10単位	10単位
公衆栄養学			4			公衆栄養学Ⅰ(総論)	公衆栄養学Ⅱ(各論)	公衆栄養学実習(1)			5単位	5単位		
栄養教育論			6					栄養教育論Ⅰ(総論)	栄養教育論Ⅱ(各論) 栄養教育論実習(1)			7単位	7単位	
給食経営管理論			4			給食経営管理論Ⅰ(総論)		給食経営管理論Ⅱ(各論)	給食経営管理実習Ⅰ(1)(基礎) 給食経営管理実習Ⅱ(1)(応用)			6単位	6単位	
総合演習			2							総合演習		2単位	2単位	
臨地実習			4					臨地実習指導(1)☆	臨地実習Ⅰ(学校・福祉施設)(1) 臨地実習Ⅱ(病院)☆ 臨地実習Ⅲ(保健所)(1)☆	☆:卒業要件からは除く科目		1単位	5単位	
その他			食ビジネス関連科目						食ビジネス概論(※) 食農ビジネス論(※) マネジメント学(※) 財務会計論(※) マーケティング(※)	食品開発・品質管理論(※) 国際食文化論(※) 地域観光マネジメント(※) 組織行動論(※) 資金調達論(※)	食品・メニュー開発実習(1)(選択)		2単位	2単位
			全学共通科目	ソーシャルビジネス					ソーシャルビジネス概論(※) ソーシャルビジネスブランディング(※)		(※)の中から1科目選択		2単位	2単位
必修		卒業研究								卒業研究(4)		4単位	4単位	
		自由科目										0単位	0単位	
選択	自由科目(栄養教諭に関する科目)		教職論 教育原理	教育制度論	教育課程・方法論 教育心理学 学校栄養教育論 道徳教育・特別活動論	生徒指導論	学校栄養実践論 教育相談論	栄養教育実習事前事後指導(1) 教職実践演習(栄養教諭) 栄養教育実習			0単位	24単位		
		合計【栄養教諭に関する科目を履修した場合】	54単位【58単位】 (34科目)【36科目】	40単位【50単位】 (25科目)【30科目】	28単位【34単位】 (20科目)【23科目】	6単位【10単位】 (2科目)【5科目】	124単位 (78科目)	128単位 (81科目)						

( )内は単位数、( )がついていない科目は2単位

【栄養教諭に関する科目を履修した場合】152単位(94科目)

【食健康コース 全体科目数】(148科目)

健康発達学部 こども学科 カリキュラム(案)

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件 単位数	資格取得 の場合の 単位数		
総合 教育 科目	必修	外国語科目	英語 [演習1単位]	英語(8単位必修)		英語(4単位必修)		英語(2単位必修)		14単位	14単位		
	選択							英語(2単位選択)	英語(2単位選択)	6単位	6単位		
			第二外国語(選択) [演習1単位]	第二外国語(選択)			第二外国語(選択)	○第2外国語 ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語					
		人文科学、社会科学 自然科学等	選択履修 選択履修		選択履修		○総合教育科目(選択履修科目 以下の科目のうち開講できるものを今後検討) ・人文科学:心理学、哲学、思想、教育学、言語学、文学、美術、音楽、宗教学、歴史学、 地理学、メディア論、日本文化論、倫理学、文化人類学、比較文化論 ・社会科学:政治学、社会学、法学(※)、経済学 ・自然科学:数学、物理学、化学、宇宙科学、生命科学、環境科学、認知科学、生物学、 人間工学、食文化論 ・グローバルスタディーズ:アジアの文化と社会、アメリカの文化と社会、ヨーロッパの文 化と社会 ・保健体育(※)、日本語(外国人留学生対象)						
必修	その他	IT科目 演習(ゼミ)科目 その他科目	情報リテラシー 発信力セミナー (キャリア教育セミナー) 信州学						6単位	6単位			
専門 基礎 科目	必修	学部共通科目	導入科目	健康発達概論	健康発達演習					3単位	3単位		
			海外プログラム			海外プログラム				2単位	2単位		
		専門基礎科目	保育原理 こどもの心とからだ	教育原理 社会福祉概論						8単位	8単位		
専門 教育 科目	選択 必修	専門科目	保育・教育の基礎	こども学	相談援助 社会的養護	保育者論				70単位	7単位		
			こどもの発達と心理	こどもの保健Ⅰ(基礎) 保育の心理学Ⅱ	保育の心理学Ⅰ	こどもの保健Ⅰ(応用) 家庭支援論	こどもの食と栄養	こどもの保健Ⅱ			12単位		
			保育・教育の内容・方法	保育内容(総論) 保育課程論	保育内容(健康) 幼児教育課程論	保育内容(環境) 保育内容(表現)	保育相談 社会的養護内容	保育内容(人間関係) 乳児保育 保育相談演習Ⅰ 教育の方法	保育内容(言葉) 乳児保育 保育の観察法と統計解析法 教育制度論 算数		28単位		
			保育・教育の指導法	保育技術演習(音楽表現) 図画工作	保育技術演習(身体表現)	保育技術演習(造形表現) 音楽	保育技術演習(言語表現) 幼児体育	国語 こどもの文化			12単位		
			総合演習						保育/教職実践演習		2単位		
			保育実習			保育実習Ⅰ事前事後指導	保育実習Ⅰ	施設実習Ⅰ事前事後指導	施設実習Ⅰ	※保育実習Ⅱ事前事後指導 ※施設実習Ⅱ事前事後指導	※保育実習Ⅱ ※施設実習Ⅱ	9単位	
			教育実習					教育実習Ⅰ	教育実習Ⅰ、Ⅱ事前事後指導	教育実習Ⅱ	教育実習Ⅰ、Ⅱ事前事後指導	5単位	
			自然と保育					自然保育論	自然保育演習	保育資源論	生態学	7単位	
			発達臨床					環境教育論	発達支援演習	発達心理学	保育相談演習Ⅱ		
			地域子育てマネジメント					発達支援論 障がい児ケア論	発達支援演習	発達心理学	保育相談演習Ⅱ		
			地域子育て支援論					地域子育て支援論	地域子育て支援演習	幼稚園・保育所経営方法	世代間交流論		
			全学共通科目	ソーシャルビジネス				ソーシャルビジネス概論	アントレプレナーシップ概論	ソーシャルビジネス・プランニング演習		2単位	2単位
		選択	自由科目(選択)									0単位	0単位
		必修	ゼミナール						ゼミナール			2単位	2単位
卒業研究(必修)								卒業研究		4単位	4単位		
合計			46単位 (29科目)	33単位 (21科目)		39単位 (23科目)		11単位 (5科目)		124単位 (75科目)	129単位 (78科目)		

※ 保育実習Ⅱ、施設実習Ⅱについては事前事後指導と合わせてどちらかを選択

全科目数 144科目